

# 「いつでも、すべてのことについて神に感謝しなさい」エペソ5：20 17・9・3

## I 18節との御言葉のつながり

=「詩と賛美と霊の歌とをもって、互いに語り、主に向かって、心から歌い、また賛美」(：19)しつつ「御霊に満たされなさい」。

「いつでも、すべてのことについて…神に感謝」(：20)しつつ「御霊に満たされなさい」。

また、「御霊に満たされる」時、その結果→①主に向かって心から賛美できる。②「いつでも、すべてのことについて神に感謝」できる。

主のみこころ、御言葉に従う事は、自分の力ではできません。まず、神の恵みに、御霊に満たされる事が大事です。いつでも主のもとに行き、御言葉を味わい、主と深く交わりましょう。

## II いつでも、すべての事について、父なる神に感謝できる理由、根拠、土台=先行する恵み→

### ①「いつでも」。

父なる神は、いつでも私達の事を愛し、見守り、恵み、赦しを与えておられる。私達が、つらい時、悲しい時、苦しい時、嬉しい時、起きている時、寝ている時、「いつでも」。

「主はあなたの足をよろけさせず、あなたを守る方は、まどろむこともない。…まどろむこともなく、眠ることもない」(詩篇121：3, 4)。

ですから、いつでも神に感謝できるのです。礼拝中、家庭で、職場で、試練の時も、試練の中でも、主の救いの恵み、変わらない主の愛がある。

### ②「すべてのことについて」。

すべての事は、偶然ではない。無意味な、たまたまの出来事ではない。(生まれた所、時、本日も命があり、ここにいる事も神の御支配)。すべての事には、神の御支配、ご計画、意味がある(私たち人間が、偉大な神のなさる事が、すぐには理解できなくても)。

「雀の一羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません」(マタイ10：29)。

「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださる」ローマ8：28。

## III 神の恵みを数える。一つ一つ。何一つ当然のもの、当たり前ものはない。すべては神の恵み。

1. 神が与えられたこの命を感謝します。自分で自分の命を造れる人はいない。
2. 神の造られた自然を感謝します。
3. 「主の祈り」を祈る私達の祈りへの答え→日ごとの糧が与えられている恵みを感謝します。衣食住を感謝します。私達の負い目、罪を赦して下さり心から感謝します。今日まで、色々な悪、誘惑、悪魔から救い出して下さり、感謝します。神の守りがなければ、とっくに道を外し、滅んでいる者です。
4. 主イエス・キリストの恵み、救い、罪の赦し、新しい命、永遠の命、御父の大きな愛、御聖霊の内住と交わりを感謝します。
5. 本日までの命、目、手、足、口、耳、他、一つ一つを感謝します。
6. 共に神を賛美し礼拝し、主にあって交わり、祈り合い支え合う教会が与えられている恵みを感謝します。
7. 私達の成長の為に愛ゆえの神の訓練を感謝します。私達が、罪を悔い改めないまま、神の道から外れて行く時、神は私達を愛しておられる故に、見捨てずに、ある出来事を通して懲らしめ、罪に気付かせ、目を覚まさせ、悔い改めへと導かれる。

「霊の父は、私たちの益のため、私たちをご自分の聖さにあずからせようとして、懲らしめる(訓練される)のです。すべての懲らしめ(訓練)は、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われ

るものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます」

(ヘブル12:10, 11)。

8. 御霊に満たされる時、御霊は、苦しみが無意味ではなく、大切なもの(安易な道だけでは身に着かないもの)を生み出す事を教えて下さる。

「患難さえも喜んでいきます。それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです」(ローマ5:3, 4)。

9. 「私たちの主イエス・キリストの御名によって」: 20。

体験する事柄を自分の思いで受け止める時、ある人を恨んだりする。すべての事は、別々のものではなく、御手にあってつながっている。神は、一つ一つをつなげ、混ぜ合わせ、ブレンドして益(ローマ8:28, 主の姿への成長)として下さる。一つだけを見ても益となるとは分からない。しかし、繋がりや全体を見る時、益、神の意図が見えてくる。神と静かに交わりつつ、ノートに神の恵みを書き記そう。一つ一つ。今は分からないつらい事、祈りの課題も。主の恵みを数え感謝し、辛い事も正直に心を注ぎ出して祈ろう。後に、神と交わりつつ、ノートを読み返してみよう。時満ちて神は、私達に分からせて下さる。神の御支配の中で私達の身に起こる出来事には、益(神への立ち返り、主の御姿への成長、御業の前進)となる色々な神の意図、霊的な栄養素が含まれている→非常に苦しい中での励まし、慰め、蒔いた罪への刈取り、警告、反省材料、有頂天になり、神を忘れる事からの守り、悔い改めへの導き、自分の愛のなさ、神への信頼を学ぶ、神の訓練等。

「大事をなそうとして力を与えてほしいと神に求めたのに、  
慎み深く従順であるようにと弱さを授かった。

より偉大なことができるように健康を求めたのに、  
より良き事が出来るようにと病弱を与えられた。

幸になろうとして富を求めたのに  
賢明であるようにと貧困を授かった。

世の人々の称賛を得ようとして権力を求めたのに、  
神の前にひざまずくようにと弱さを授かった。

人生を享楽しようとしてあらゆるものを求めたのに、  
あらゆる事を喜べるようにと生命を授かった。

求めたものは一つとして与えられなかったが  
願いはすべて聞きとどけられた。

神の意に添わぬ者であるにもかかわらず、  
心の中の言い表せない祈りはすべてかなえられた。

私はあらゆる人生の中で最も祝福されたのだ」

(「人生の祝福」という作者不明の詩)

